



図書室だより

令和6年12月2日発行
(令和6年度 第3号)
文徳中学・高等学校 図書室

もうすぐ年末。寒さが厳しくなってきましたが、皆さんお元気ですか?

定期考査も無事終わり、

少し心に余裕が出てきたところではないでしょうか。

さて、本格的な受験シーズンが近づいてきました。

図書室には、小論文・志望理由書の書き方、

面接試験に向けての資料が揃っていますので是非活用してください。



✿ おすすめの本 ✿ 新刊案内

『一晩置いたカレーはなぜおいしいのか 食材と料理のサイエンス』(稻垣栄洋著 / 新潮社)

書影『一晩置いた
カレーは
なぜおいしいのか』

一晩置いたカレーはなぜおいしいのか?
子どもたちはどうしてピーマンが嫌いなのか?
スポンジケーキが膨らむ理由は?

これらの謎を解くカギは、食材が生きていたときの姿にあった。本書では、野菜や肉、魚などの生き物としての特徴を手掛かりに、食材や料理の謎を、科学的に解き明かしていく。併せて、ジャガイモを煮崩れさせない方法や、泣かずにタマネギを切る方法など、調理の裏ワザも多数紹介。

料理や食事が楽しくなる「おいしさの秘密」をご賞味あれ。

『死んだ山田と教室』(金子玲介著 / 講談社)

夏休みが終わる直前、山田が死んだ。飲酒運転の車に轢かれたらしい。
山田は勉強が出来て、面白くて、誰にでも優しい、2年E組の人気者だった。
2学期初日の教室。悲しみに沈むクラスを元気づけようと担任の花浦が席替えを提案したタイミングで、教室のスピーカーから山田の声が聞こえてきた。教室は騒然となった。山田の魂はどうやらスピーカーに憑依してしまったらしい。〈俺、2年E組が大好きなんで〉。

声だけになった山田と、2Eの仲間たちの不思議な日々がはじまった——。

書影『死んだ山田
と教室』

みなさんから挙げられた
「購入して欲しい本」が
図書室に
並び始めました!

書影『余命
99日の僕が、
死の見える君
と出会った話』

書影『余命
88日の僕が、
同じ日に死ぬ
君と出会った話』

『よめぼく』シリーズ
(森田碧著/ポプラ社)

『リュウジ式至高のレシピ ②』
(リュウジ著/ライツ社)

書影『リュウジ式
至高のレシピ ②』

『裏千家 茶道ハンドブック』
(北見宗幸著/山と溪谷社)

書影『裏千家
茶道ハンドブック』

書影『ハツ墓村』

『金田一耕助ファイル』
(横溝 正史著/KADOKAWA)

書影『本陣
殺人事件』

図書室に配架済みの本も、たくさんあります。
ぜひ手に取ってみてくださいね!

- ・『いつかすべてが君の力になる』(梶裕貴/著)
- ・『ホームレス中学生』(田村裕/著)
- ・『羅生門』(芥川竜之介/著)
- ・『人間失格』(太宰治/著)
- ・『ソバキ文具店』『キラキラ共和国』(小川糸/著)
- ・『傲慢と善良』(辻村深月/著)
- ・『告白』(湊かなえ/著)
- ・『君の話』(三秋綻/著)
- ・『君の臍臍をたべたい』(住野よる/著)
- ・『変な家 ①~②』(雨穴/著)
- ・『ハルチカ』シリーズ(初野晴/著)
- ・『浜村渚の計算ノート』(青柳碧人/著)
- ・『écriture 新人作家・杉浦李奈の推論 ①~⑨』
(松岡圭祐/著)
- ・『一瞬の永遠を、きみと』(沖田円/著)
- ・『海に願いを風に祈りをして君に誓いを』
(汐見夏衛/著)
- ・『余命一年と宣告された僕が、
余命半年の君と出会った話』(森田碧/著)
- ・『天久鷹央』シリーズ(知念実希人/著)
- ・『ハリー・ポッター』シリーズ(J.K.ローリング/作)
- ・『シャーロック・ホームズ』シリーズ(コナン・ドイル/著)
- ・『痛いのは嫌なので防御力に
極振りしたいと思います。①~⑥』(タ蜜柑/著)
- ・『転生したらスライムだった件』(伏瀬/著)
- ・『Re:ゼロから始める異世界生活』(長月達平/著)
- ・『時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリヤさん』
(燐々SUN/著)
- ・『はだしのゲン』(中沢啓治/作)

冬休み期間の 本の貸出案内

【貸出冊数】 1人5冊まで(冬休み期間中)

【返却日】 1月10日(金)まで

- 12月16日(月)より
冬休み分の貸出を開始します。
- 尚、督促者には貸出できませんので、
早急に返却してください。

